

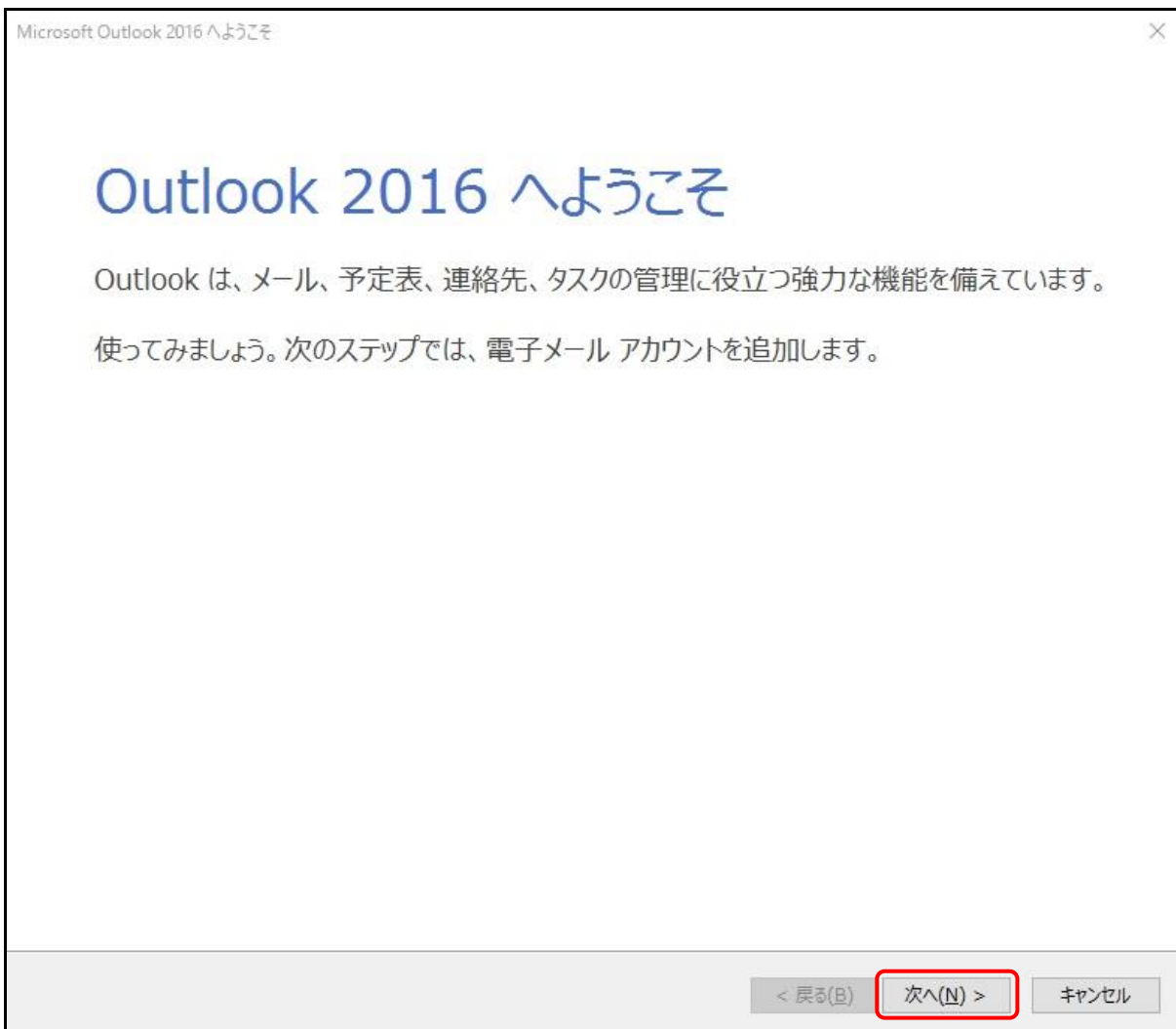
Microsoft Outlook2016 メール設定方法

(SSL 対応 POP 設定版)

・はじめに

本マニュアルは、お使いのパソコンにインストールされている Microsoft Outlook2016 で TCN ドメインのメールの送受信をするための設定例となります。

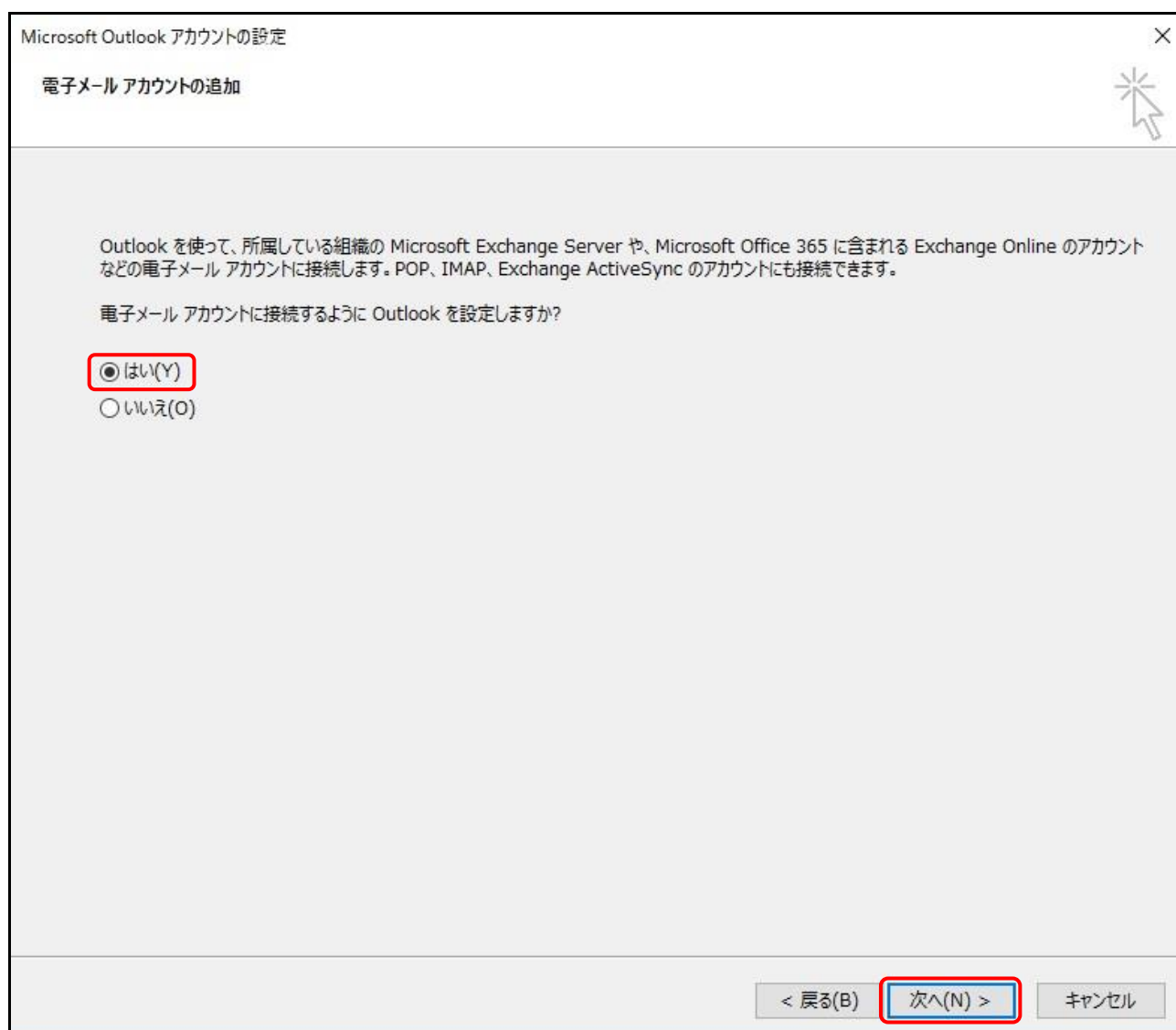
(1) スタートメニューより Microsoft Outlook2016 を起動し、スタートアップ画面で、[次へ] ボタンをクリックします。



※スタートアップ画面が表示されない場合

画面左上にある[ファイル]> [アカウントの追加]の順にクリックし、手順(3)に進みます。

(2) 電子メールアカウントの追加画面で、**[はい]**にチェックを入れ、**[次へ]**をクリックします。



(3) [自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックします。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(Y):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):
パスワードの確認入力(T):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

(4) [POP または IMAP] を選択し、[次へ] をクリックします。

アカウントの追加

アカウントタイプの選択

Office 365(F)
Office 365 アカウントの自動設定

メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントの詳細設定

Exchange ActiveSync(A)
Exchange ActiveSync を使用するサービスの詳細設定

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

(5) 設定情報を入力し、[詳細設定] ボタンをクリックします。

アカウントの追加 X

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

●ユーザー情報

名前	任意の名前を入力します。 (※設定した名前が送信先に表示されます)
電子メールアドレス	メールアドレスを入力します。

●サーバー情報

アカウントの種類	POP3 を選択します。
受信メールサーバー	mail.tcn.ne.jp と入力します。
送信メールサーバー	mail.tcn.ne.jp と入力します。

●メールサーバーへのログオン情報

アカウント名	メールアドレスを入力します。
パスワード	メールパスワードを入力します。

(6) [送信サーバー]をクリックし、[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]をチェックします。

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

(7) [詳細設定]タブをクリック、各項目を設定し、[OK]ボタンで画面を閉じます。

受信サーバー (POP3)	995 に変更します。
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックします。
送信サーバー (SMTP)	587 に変更します
使用する暗号化接続の種類	TLS を選択します。
サーバーにメッセージのコピーを置く	それぞれ任意でチェック、設定します。
サーバーから削除する	※WEB メールと併用して使用される場合、[サーバー
[削除済みアイテム]から削除されたらサーバーから削除	にメッセージのコピーを置く]にチェックが必要で す。

(8) インターネット電子メール設定画面に戻ったら、[次へ]ボタンをクリックします。

アカウントの追加 ×

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メールサーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:

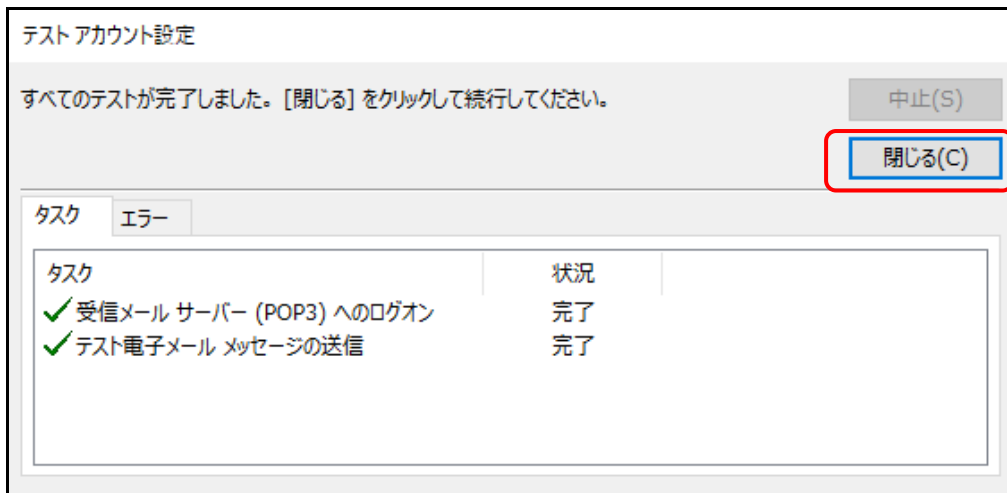
新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

次へ(N) >

テストアカウント設定画面が表示され、テストメールが送信されます。

問題ない場合には状況部分が **[完了]** となります。**[閉じる]** ボタンをクリックします。



※テストメールの送信が失敗となる場合

設定したアカウント情報が誤っている可能性があります。

[閉じる] ボタンを押し、(5)の手順から設定の見直しを行います。

(9) セットアップの完了画面で、[完了]ボタンをクリックします。以上で設定完了となります。

